【記入見本】
赤字部分をご記入ください。

<債権者>

東京都新宿区西新宿 2 丁目 3-1
株式会社ビジネスパートナー

連帯保証契約書（追加）

株式会社ビジネスパートナー（以下、「甲」という。）と _____ 様（以下、「乙」という。）は、甲及び _____（以下、「丙」という。）間で締結された下記契約（以下、「原契約」という。）について、次のとおり契約（以下「本契約」という。）を締結した。

記

<原契約の表示>

契約名：（該当する契約に☑をつけてください） 「B P リース申込書（契約書）」 「ビジネスクレジット申込書兼契約書」
「D P レンタルリース申込書兼契約書」 「物件レンタルに関する基本契約書」

契約日：西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

設置先住所：

物件名： _____ 物件台数： _____ 台 支払日：毎月 _____ 日限り

月額料金：金 _____ 円（税込） 支払期間： _____ か月 総支払額：金 _____ 円（税込）

第 1 条（連帯保証）

- 乙は、原契約に基づき丙が負担する一切の債務（以下「主たる債務」という。）について、丙と連帯して履行の責任を負うものとする。
- 甲が連帯保証人のいずれか一人に対して履行の請求をしたときは、丙、乙及び他の連帯保証人に対しても、この履行の請求の効力が生ずるものとする。
- 乙が保証債務を履行した場合、乙は原契約に基づく取引が終了しかつ主たる債務全てが弁済されるまで、書面による甲の事前の承諾がなければ甲の権利に代位しないものとする。
- 乙は、甲がその都合によって他の保証または担保を変更もしくは解除しても、免責の主張及び損害賠償の請求をしないものとする。
- 乙の保証債務の極度額は金 1,000 万円とする。
- 丙は、以下の情報をすべて乙に提供済みであること、及び提供した情報が真実、正確であり、かつ不足がないことを、甲に対して表明及び保証するものとする。

①財産及び収支の状況

②主たる債務以外に負担している債務の有無並びにその額及び履行状況

③主たる債務の担保として他に提供し、または提供しようとするものがあるときは、その旨及びその内容

7. 乙は、丙から前項の情報すべての提供を受けたことを、甲に対し表明及び保証するものとします。

8. 丙は、甲が乙に対して、主たる債務の元本及び利息、違約金、損害賠償その他債務に従たるすべてのものについての不履行の有無並びにこれらの残額及びそのうち弁済期が到来しているものの額に関する情報を提供することにあらかじめ同意します。

第 2 条（相殺禁止）

乙は、丙の甲に対する債権をもって、丙が負担する債務の履行を拒むことはできないものとする。

第 3 条（適用関係）

本契約に定め無き事項については原契約を適用するものとする。

本契約の締結の証として、本書 1 通を作成し、甲が本書 1 通を保有し、乙丙が本書の写しを保有する。

西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

連帯保証人 (乙)	住所	※新連帯保証人様の情報
	氏名	フリガナ 実印
主債務者 (丙)	住所	
	氏名	フリガナ 実印

連帯保証人	
※新連帯保証人様の連絡先、生年月日	
自宅電話番号	
携帯電話番号	
生年月日	